

**aiwa**

# **aiwa audio -G PDR1**

**GAA5-PDR0001**

**ユーザーマニュアル**

## aiwa audio -G PDR1

### ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや困ったことがあった時にお役立てください。

※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。

※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差がある場合がございますがご了承ください。

※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

※本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

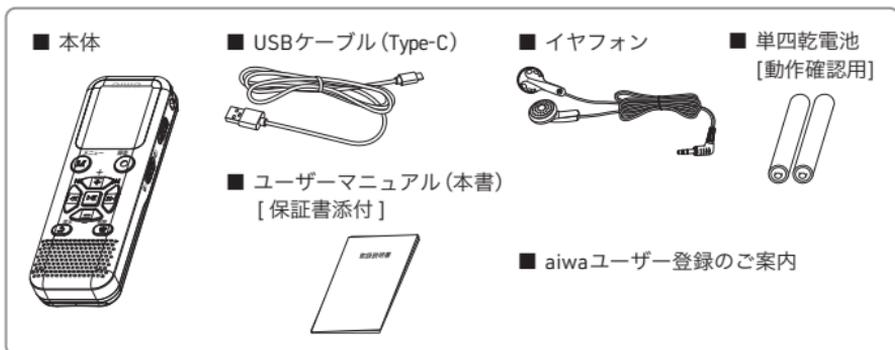
### 目次

セット内容	P2
ご使用前のおことわり	P2
安全上のご注意	P3～P6
各部名称	P7
ご使用の準備	P8
基本的な操作方法	P9
録音方法詳細	P10～P13
録音設定	P10
再生方法詳細	P14～P18
再生機能設定	P16～P17
ファイルの削除方法	P19
本体設定詳細	P20～P22
パソコンとの接続	P23
外部マイク端子の接続	P23
製品仕様	P24
こんなときは	
故障かなと思ったら	P25
アフターサービス	P26
保証書	P26

## セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。



## ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。また、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 重要な内容は必ずパソコンやmicroSDカードなど他の記録媒体にバックアップしてください。
- 本製品のUSB Type-C端子にUSBケーブルを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではUSBケーブルを接続しないようご注意ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。

## ■安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったこと、または静電気や落雷などの影響を受けたことによって生じた事故や不具合、それらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご承知ください。
- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷、お買い上げ後の輸送、落下による故障及び破損が認められる場合、いかなる事由においても修理・交換はいたしかねますことを、あらかじめご承知ください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します



**警告**

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



**注意**

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 禁止 (してはいけないこと)	 水ぬれ 禁止	 ぬれた手 禁止
 分解禁止	 指示	 電源プラグを 抜くこと

## 警告



### 指示

○下記の問題が発生した場合はただちにご使用を止めて下さい。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

- ・使用中、保管時に発煙・異臭・異音などが発生した場合
- ・本製品内部に水や異物が入った場合
- ・本製品が破損した場合

○コードが傷んだり、異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし接続を外してください。そのまま使用すると火災や感電などの原因となります。

**上記の問題が発生した場合は電源を切り、USBケーブルを抜いた後サポートセンターにご連絡ください。**



### 禁止

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。発熱、発火、破裂により大ケガや火災の原因となります。

○落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となり修理ができません。

○本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触すると火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

○自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。



### ぬれ手禁止

○本製品を濡れた手で扱わないでください。火災や感電の原因となり大変危険です。また水濡れが原因で発生するショート・電池の液漏れ等が原因で故障した場合は修理できません。



### 水ぬれ禁止

○本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

○風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



### 分解禁止

○修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となり修理できません。

## 注意



### 指示

- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。USBケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- USBケーブルが傷んでいたり、プラグの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- USBプラグがうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。



### 禁止

- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所、車の車内や温室などの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・やけど・感電の原因になることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色、塗装はげの原因となります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。
- ほかの電気機器の近くで使用した場合、お互いが干渉し雑音が発生する場合があります。特に近くにテレビやパソコンなどの機器がある場合、雑音が大きくなることがあります。その場合は離れた場所でご使用ください。
- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のため乾電池を本体から抜いてください。乾電池の液漏れが思わぬけがや火災、故障の原因となり大変危険です。またその場合は修理できませんのでご注意ください。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。

## 電波障害に関するご注意

- 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビの近くで使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

## 廃棄について (リサイクル)

- パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市区町村の指示に従って分別、排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

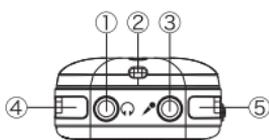
## お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

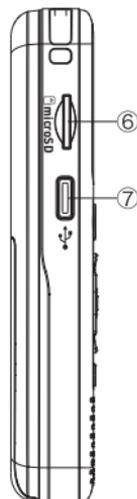
## 結露 (つゆ付き) に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
  - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
  - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
  - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
  - ・湿気の多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2~3時間程度室温で放置し付着した水滴がとれるまでお待ちください。

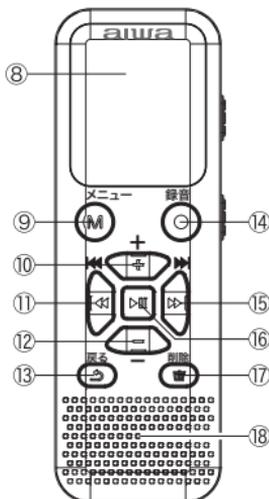
# 各部名称



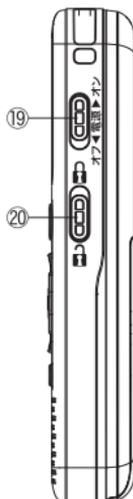
上部



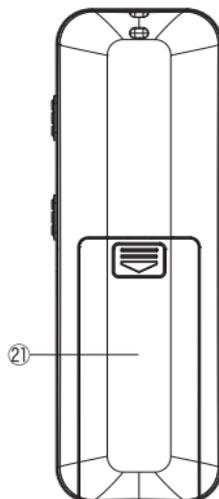
左側面



正面



右側面



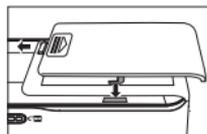
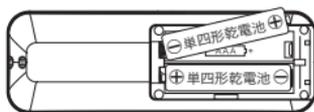
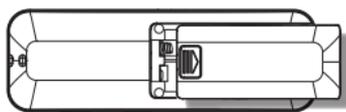
背面

① イヤホン端子	② ストラップホール	③ 外部マイク端子
④ 左内蔵マイク	⑤ 右内蔵マイク	⑥ microSDカードスロット
⑦ USBポート (Type-C)	⑧ 液晶ディスプレイ	⑨ メニューボタン
⑩ 音量+ボタン	⑪ 戻り/DOWNボタン	⑫ 音量-ボタン
⑬ 戻るボタン	⑭ 録音ボタン	⑮ 送り/UPボタン
⑯ 再生/停止/決定ボタン	⑰ 削除/A-Bリピートボタン	⑱ 内蔵スピーカー
⑲ 電源ON/OFFスイッチ	⑳ 本体ロックスイッチ	㉑ 電池格納部

# ご使用の準備

## 乾電池のセット

○本製品は単四形乾電池 2 本を使用します。以下の通り本体背面の電池格納部にセットしてご使用下さい。



① ➀の方向に蓋をずらし外します

② 電池のマイナス側でパネを押し縮めプラス側をはめめます

③ 蓋裏のツメを本体の穴に合わせ蓋をスライドします

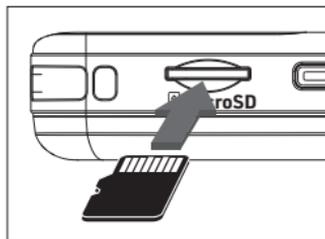
## microSDのセット

○本製品で録音された音声ファイルは本体内蔵メモリーのほか、microSDの外部メモリーに保存することができます。また、パソコンなどでMP3音楽ファイルを収録したmicroSDをセットして音楽プレーヤーとして使用する事ができます。microSDを使用する場合は以下の通りにセットしてください。

・本体左側面のmicroSDスロットにmicroSDカードを挿し込みます。挿し込む時は金属の端面(文字の印刷がない面)を上にして挿し込みます。

・奥まで挿し込み、さらにツメで突き当たるまで押し込みます。「カチッ」と音がして内部でロックされます。正面から見てmicroSDカードが見えない状態が正常な挿入状態です。

※取出し用のパネが作用しますので、反動で飛ばない様にご注意ください。

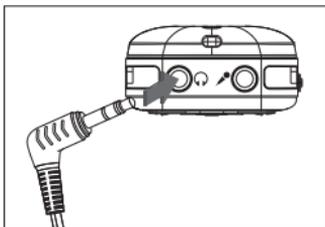


## イヤフォンの接続

○本製品で再生される音声は本体内蔵スピーカーのほか、イヤフォンで聴くことができます。

・イヤフォンを使用する時は本体上部のイヤフォン端子にイヤフォンのプラグを挿し込んでご使用ください。

・イヤフォン端子は3.5mmステレオイヤフォンジャックです。イヤフォンは3.5mmステレオミニプラグのものをご使用ください。



# 基本的な操作方法

## 電源オン

本体右側面の⑱電源ON/OFFスイッチを「ON」の位置にスライドして電源を入れます。

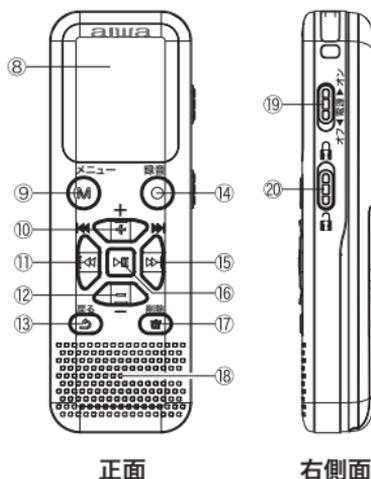
スリープ状態(約40秒)で画面が消えている場合は、⑳再生ボタンを押すと電源が入ります。

オートオフ機能で電源が切れた状態で⑱電源ON/OFFスイッチが「ON」の時は、⑳再生ボタンを2秒以上長押しする事で電源が入ります。

## 電源オフ

本体右側面の⑱電源ON/OFFスイッチを「OFF」の位置に押しつけて電源を切ります。操作をしない状態で約40秒経過すると、画面が消えてスリープ状態になります。

操作をしない状態で、設定した時間が経過するとオートオフ機能で自動的に電源が切れます。



## 録音

⑭録音ボタンを押すと録音が始まります。もう一度録音ボタンを押して録音ファイルを保存します。

※録音を停止しないで電源を切った場合でも電源を切るまでの音声は自動で保存されます。

## 再生

⑰再生ボタンを押して録音ファイルや音楽ファイルを再生します。ファイルの再生中は以下の操作が可能です。

- ・一時停止：⑰再生/一時停止ボタンを押すたびに再生を一時停止、再開します。
- ・戻る、早戻し：⑱戻りボタンを短押しするとファイルの最初に戻ります。再生開始5秒以内に短押しすると前のファイルに移動します。再生中に戻りボタンを長押しすると早戻しになります。※早戻し中は音は出ません。
- ・送り、早送り：⑲送りボタンを短押しすると次のファイルに移動します。再生中に送りボタンを長押しすると早送りになります。※早送り中は音は出ません。

※本機に停止ボタンはありません。⑰再生/一時停止ボタンを押してファイルの再生を一時停止にすることが停止状態です。再生画面に戻って停止してください。

※録音を停止する場合は必ず⑭録音ボタンを押して停止してください。上記の一時停止では録音の停止が不完全となり、録音されたデータが消失する場合があります。

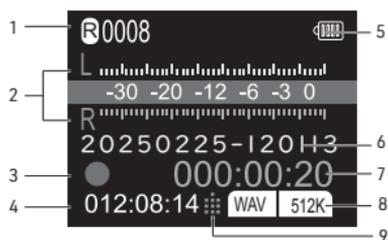
# 録音方法詳細

本製品はMP3およびWAV形式の録音に対応しており、高感度差圧ステレオマイクにより高い録音感度と強力なステレオ再生を備えています。

## 録音上のご注意

- 録音前に試し録音・再生をして2.録音レベルメーターで音量レベルを確認してください。
- 終了後に必ず⑩録音ボタンを押して録音ファイルを保存してください。
- 雑音を避けるため、録音中は本体に触れないでください。

## ○録音中画面表示



1	録音番号
2	録音レベルメーター
3	録音ステータス表示
4	録音可能残り時間
5	電池残量表示
6	録音ファイル名
7	録音時間
8	レコーディングフォーマット/ビットレート
9	ノイズリダクション表示

## 録音

⑩録音ボタンを押すと録音が始まり7.録音時間のカウンターが動きます。もう一度録音ボタンを押して録音ファイルを保存します。

※録音を停止しないで電源を切った場合でも電源を切るまでの音声は自動で保存されます。

※録音中にスリープ状態で画面が暗くなりますが録音は継続中です。

## 録音設定

### ○録音先の設定

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押して設定メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「ストレージ」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の「外部メモリ」または「内部メモリ」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. 設定メニュー



2. メニュー項目



3. 選択項目

※microSD をセットしていない場合は「SDカードが取り外されています」と表示され「外部メモリ」は選択できません。

## ○録音フォーマットの設定

1. メニュー画面で⑩戻り/⑮送りボタンを押し録音メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「録音フォーマット」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の「WAVフォーマット」または「MP3フォーマット」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. 録音メニュー



2. メニュー項目



3. 選択項目

## ○録音ビットレートの設定

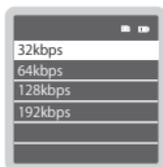
1. メニュー画面で⑩戻り/⑮送りボタンを押し録音メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「録音ビット」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の 32kbps ~ 192kbps (MP3) または 512kbps ~ 1,536kbps (WAV) を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



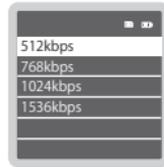
1. 録音メニュー



2. メニュー項目



3. 選択項目 (MP3)



3. 選択項目 (WAV)

※ビットレート/kbps(キロビット・パー・セカンズ)とは

録音ファイルの1秒あたりのデータ量であり、数字が大きい程音質は良くなりますが、ファイルそのもののデータ量は大きくなり、保存できるファイル数と録音時間は少なくなります。

## ●録音ビットレートの設定による記録時間の目安

	ビットレート	記録可能時間
MP3	32kbps	580時間
	64kbps	290時間
	128kbps	165時間
	192kbps	97時間

	ビットレート	記録可能時間
WAV	512kbps	36時間
	768kbps	24時間
	1024kbps	18時間
	1536kbps	12時間

## ○AVRモードの設定

本機はマイクからの音声入力、設定したレベルに達した部分だけを録音することができます。会話の間の無音の部分をあらかじめ省いて録音できるので、再生時間の短縮や要点の集約に役立ちます。

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押し録音メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「曲毎再生 AVR モード」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の「AVR on/off」選択し、表示される「on」「off」を⑯再生ボタンで決定(選択)します。
4. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の「set level of AVR」を選択し、表示されるLEVEL1~LEBEL7の範囲で表示を選択し、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. 録音メニュー



2. メニュー項目



3. 選択項目



4. AVRレベル設定

※レベル1が感度が高く、小さな音やささやき声で録音が作動します。レベル7では、録音を作動させるために70db近くの音が必要です。最適な効果を得るにはレベルを調整してテストする必要があります。必要な音声をキャッチできない、またはキャッチしすぎる場合は録音が停止し録音ファイルを自動的に保存します。

※重要な会議などの録音は発言者が遠いなどの理由で音声十分に届かず、重要な単語が抜けるなどの現象が発生する可能性があり、AVR機能の使用はお勧めしません。

## ○モニターの設定 (Monitor Setting)

本機は録音中の音声を、同時にイヤホンでモニターすることができます。

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押し録音メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「Monitor Setting」を選択し、表示される「OFF」「ON」を⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. 録音メニュー



2. メニュー項目



選択項目

## ○オートセーブの設定 (Record Subsection)

本機は設定した時間の長さで録音ファイルを自動的に保存し、新しい録音を開始します。  
※設定時間前に⑭録音ボタンを押した場合は、再度録音ボタンで新たに録音を開始してください。

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押し録音メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「Record Subsection」を選択し、表示される「OFF」「30,60,90,120 Minutes」から⑯再生ボタンで決定(選択)します。  
ご注意：設定しない場合は録音ファイルが2GBに達すると自動で分割します。その際2～4秒の間、音声記録されません。

○インジケーター ※使用しません

## ○ノイズリダクション

録音中のノイズを軽減します。購入時はオンに設定されています。

※ノイズリダクションがオンの場合モノラルで録音されます。オフにする場合は以下の操作で変更してください。

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押し録音メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「ノイズリダクション」を選択し、表示される「オン」「オフ」から「オフ」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。

## ○定時録音

あらかじめ設定した日時・録音時間で自動録音が可能です。

※時間や録音日で自動録音動作する前提の機能です。必ず本体設定で日時の設定をしてください。  
正しい本体日時が設定されていない場合、本機能は正しく動作しません。

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押し録音メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「定時録音」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで各設定項目を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



選択項目

- ・ 定時Record (オン/オフ) … 定時録音機能のオンと閉めるを切り替えます。
- ・ 定時Record サイクル …… 「一回」設定した時間1回のみ録音します。  
「毎日」設定した時間で毎日録音します。  
「勤労日」月～金のみ録音します。
- ・ 開始時間、終了時間 …… 録音開始時刻と録音終了時刻を設定します。

4. ⑭電源ON/OFFスイッチはONのまま、⑯再生ボタンを2秒長押しして電源を切ります。

※⑭電源ON/OFFスイッチはOFFにしないでください。本機の電源が入らず録音されません。

※「勤労日」にセットした場合、土曜日・日曜日に設定の時刻に本体の電源が入りますが、録音はされずオートオフにより設定された時間に電源が切れます。

# 再生方法詳細

本製品で録音した MP3 および WAV 形式の音声ファイル再生機能、及び microSD カードに収録された音楽ファイルを再生できるミュージックプレーヤー機能を備えています。

## 再生ストレージの設定

本製品で録音した MP3 および WAV 形式の音声ファイルは、録音時の「録音先の設定」で内部メモリーを選択した場合、本体内部メモリーに保存されています。録音先の設定で外部メモリーを選択した場合、microSD カードに保存されています。

※再生時は、はじめに設定画面で目的のファイルが保存されたストレージを選択してください。

### ○再生ストレージの選択

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押し設定メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「ストレージ」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の「外部メモリー」または「内部メモリー」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. 設定メニュー



2. メニュー項目



3. 選択項目

## 本体内部メモリーファイルの再生

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押しフォルダビューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「RECORD」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の再生するファイルを選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. フォルダビュー



2. メニュー項目



3. 選択項目

※録音を停止した場合は自動的に録音したファイルを再生する再生画面が表示され、録音内容を再生、確認する事が可能です。

## 外部メモリーファイルの再生

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押しフォルダビューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. 本機で録音した音声ファイルはmicroSD内部の「RECORD」フォルダに格納されています。⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「RECORD」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の再生するファイルを選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. フォルダビュー



2. メニュー項目



3. 選択項目

4. パソコンで記録した音楽ファイルなどはmicroSD内直下に格納されています。⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の該当ファイルを選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
5. パソコンでフォルダごとコピーした音楽ファイルなどは、パソコンで記録した際のフォルダ構成のまま格納されています。⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の該当フォルダを選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)、その後フォルダに格納されたファイルを選択、再生してください。



4. メニュー項目

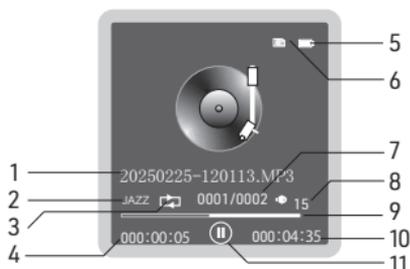


5. 選択項目

※メニュー項目 (microSD直下) に表示される曲を再生した場合は、その他フォルダに格納されている音楽ファイルは続けて再生されません。

※その他フォルダに格納されている音楽ファイルを再生する場合はフォルダごとの再生となります。

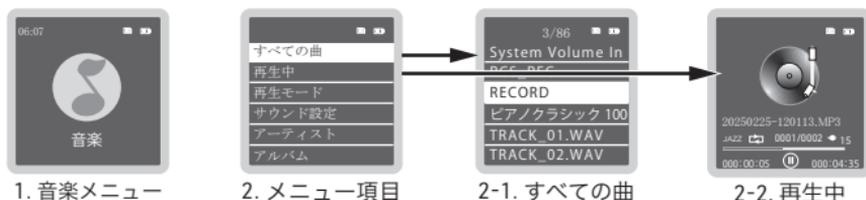
## ○再生中画面表示



1	ファイル名/アーティスト名/アルバム名
2	イコライザー表示
3	再生モード表示
4	ファイル再生時間
5	電池残量表示
6	microSD表示
7	ファイル番号(再生中番号/全体数)
8	音量表示
9	再生進捗ステータスバー
10	ファイル全体時間表示
11	再生中/停止中表示

## 再生機能設定

本機はmicroSDカードに格納された音楽ファイルを、音楽プレーヤーとして再生することが可能です。リピート機能やイコライザー機能など便利な機能を設定できます。



### 2-1. すべての曲

microSDに収録されているすべてのフォルダ、ファイルの一覧(2-1)が表示されます。

### 2-2. 再生中 / 直前に再生した曲

再生中の曲を表示、または最後に再生していた曲を呼び出します。再生中画面で⑯再生ボタンを押して再生します。

### 2-3. 再生モード



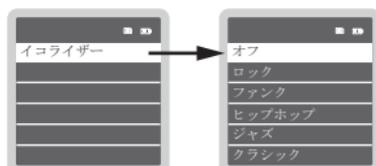
⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「再生モード」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。

### 2-3. 再生モード

- ・ 1曲リピート：1曲を繰り返し再生します
- ・ すべてリピート：同じフォルダ内の曲を全て順番に繰り返し再生します
- ・ シャッフル：同じフォルダ内の曲を全て順不同に再生します
- ・ リピートオフ：再生モードの設定を全て解除します

## 2-4. サウンド設定

⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「サウンド設定」を選択、決定し、イコライザ設定画面で各ジャンルを選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



2-4. サウンド設定 2-4-1. イコライザー設定

・ロック、ジャズ、クラシックなど音楽のジャンルに合わせて最適な音質を設定できます。

※本体内蔵スピーカーでは出力が小さいため十分な効果が得られません。イヤホンをご使用ください

※音源の状態によっては音割れが発生する場合があります。その場合はオフにしてください

## 2-5. アーティスト

microSDに収録されている音楽ファイルのプロパティ「参加アーティスト」項目によりアーティストごとのフォルダが表示されます。

※ファイルのプロパティの記録内容によってはUnknown Artist内での表示、または認識されず表示されない場合があります。

## 2-5. アルバム

microSDに収録されている音楽ファイルのプロパティ「アルバム」項目によりアルバムごとのフォルダが表示されます。

※ファイルのプロパティの記録内容によっては一曲ごとの表示、または認識されず表示されない場合があります。

## 再生中の便利な機能

音楽を再生中に⑨メニューボタンを押すことで使用出来る便利な機能です。

※再生モード(2-3)及びイコライザー(2-4)は再生機能設定と同じ操作ですので各項目を参照してください。

### 3-2. リピート設定(A-Bリピート)

ファイルを再生中に⑨メニューボタンを押し、⑩+ボタン/⑫-ボタンで再生メニュー項目の「リピート設定」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。

・リピートモード…再生中画面に戻り下部中央の11. 再生中/ 停止中表示がAB(A点減状態)に変わります。

⑰削除/A-Bリピートボタンを押すことでリピート開始点が設定されB点減に変わります。

再度⑰削除/A-Bリピートボタンを押すことで設定部分を繰り返し再生します。

・再読回数…1～10回の繰り返し再生回数を設定します。

・再生間隔…1～10秒の繰り返し間隔時間を設定します。



3-2. リピート再生

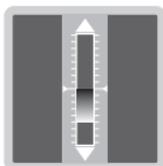
### 3-4. シフト配信 (再生速度変更)

ファイルを再生中に⑨メニューボタンを押し、⑩+ボタン/⑫-ボタンで再生メニュー項目の「シフト配信」を選択表示させ、⑬再生ボタンで決定 (選択) します。

再生速度調整の設定画面が表示されるので⑩+ボタン/⑫-ボタンで再生速度を設定します。再生速度は0を通常速度として+8~-8で設定が可能です。



再生メニュー項目



速度調整設定画面

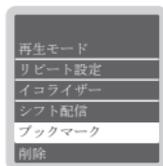
### 3-5. ブックマーク

再生中のファイルに対して任意のブックマーク (再生開始ポイント) を10件まで設定することが可能です。 ※再生ファイルを変更・終了するとブックマークは解除されます。

#### ・ブックマークの追加

ファイルを再生中に⑨メニューボタンを押し、⑩+ボタン/⑫-ボタンで再生メニュー項目の「ブックマーク」を選択表示させ、⑬再生ボタンで決定 (選択) します。

⑩+ボタン/⑫-ボタンで「ブックマークを追加」を選択表示させ、⑬再生ボタンで決定 (選択) します。



再生メニュー項目



ブックマークリスト画面

「ブックマークリスト画面」で登録したい番号を⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択表示させ、⑬再生ボタンで決定 (選択) した所が登録されます。

#### ・ブックマークからの再生

ファイルの再生画面⑨メニューボタンを押し、⑩+ボタン/⑫-ボタンで再生メニュー項目の「ブックマーク」を選択表示させ、⑬再生ボタンで決定 (選択) します。

表示される「ブックマークに移動」を同様に選択します。

「ブックマークリスト画面」で再生するリストを選択すると登録した箇所から再生します。

#### ・ブックマークを削除

上記と同様の手順で「ブックマークリスト画面」から削除するリストを選択すると削除されます。

※ブックマークは保存されません。再生ファイルを変更・終了するとブックマークは解除されます。

# ファイルの削除方法

本機で録音ファイル、音楽ファイル等の削除をおこないます。

ご注意：本機で削除したファイルは復元することはできません。ファイルを削除する場合は十分にお気をつけください。パソコンをご使用の場合はこまめなバックアップを取ることをお勧めします。

準備：事前にメニュー画面の設定メニューから削除したいファイルが記録されているストレージを選択・設定してください。(20ページ参照)



## 1. フォルダビュー

### ○フォルダビューからの削除方法

1. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押しフォルダビューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ファイルの一覧画面で削除したいファイルを⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択表示させ、⑰削除/A-Bリピートボタンで選択します。
3. 「削除」「すべてを削除」のいずれかを⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。

「削除」を選択した場合は選択した1ファイルのみ削除されます。

「すべてを削除」を選択した場合は、選択したファイルが格納されたフォルダ内のすべてのファイルが削除されます。



## 3. 削除項目選択

### ○音楽プレーヤでの削除方法



## 4. 音楽メニュー

4. メニュー画面で⑪戻り/⑮送りボタンを押し「音楽メニュー」を表示させ⑯再生ボタンで決定(選択)します。
5. 削除したいファイルを⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択表示させ、⑰削除/A-Bリピートボタンを押します。
6. 「削除」「すべてを削除」のいずれかを⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。

※ファイルを選択後、再生中画面で停止した状態から⑨メニューボタンを押すことで削除することが可能です。再生中に音を確認しながら削除することも可能です。

「削除」を選択した場合は選択した1ファイルのみ削除されます。

「すべてを削除」を選択した場合は、選択したファイルが格納されたフォルダ内のすべてのファイルが削除されます。



## 5. ファイル選択

# 本体設定詳細

## ○使用ストレージの設定

1. メニュー画面で⑩戻り/⑮送りボタンを押し設定メニューを表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
2. ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「ストレージ」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の「外部メモリ」または「内部メモリ」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定(選択)します。



1. 設定メニュー



2. メニュー項目



3. 選択項目

※microSD をセットしていない場合は「SDカードが取り外されています」と表示され「外部メモリ」は選択できません。

## ○言語の設定

通常は日本語設定のままご使用ください。誤って他の言語に変えてしまった場合はメニュー項目の2番目が言語設定項目であり、他のどの言語でも選択項目は「日本語」と表記されているので日本語設定に戻して下さい。

**○表示設定** 画面の明るさ、画面の点灯時間、時計表示の有無を設定します。

- ・ブライツネス……………画面の明るさを設定します。明るいほど電池の消耗が早くなります。⑩+ボタン/⑫-ボタンで設定してください。
- ・バックライトタイマー…10秒/20秒/30秒/常にオン 4段階で設定が可能です。常にオンに設定した場合は電池の消耗が早くなります。⑩+ボタン/⑫-ボタンで設定してください。
- ・スクリーンセーバー……なし / デジタル時計を設定できます。デジタル時計を設定した場合はタイマーでバックライトが消えた後、同じ時間デジタル時計が表示されスタンバイ状態になります。⑩+ボタン/⑫-ボタンで設定してください。

## ○スリープタイマーの設定

タイマーで音楽ファイルの再生など、設定した時間で止め自動的に電源をオフにできます。⑩+ボタン/⑫-ボタンで1～99分の時間を設定してください。スリープタイマーを解除する場合は選択項目画面の「shut down sleep timer」を選択することでカウントダウンが消えて解除されます。

## ○オートパワーオフの設定

電源がオンの状態で長時間使用しなかった場合に、自動的に電源が切れるオートパワーオフを設定することができます。⑩+ボタン/⑫-ボタンで0～30分の時間を設定してください。

## ○日時の設定

- ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「日時」を選択表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。
- ⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択項目の「時刻設定」または「日付設定」を選択表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。

### ●時刻の設定

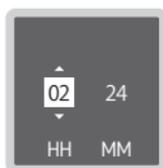
- 選択項目画面で⑩+ボタン/⑫-ボタンを押し「時刻設定」を表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。
- 設定項目選択画面で⑩+ボタン/⑫-ボタンを押し「時刻形式の設定」を表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。
- 12時間/24時間を⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。
- 設定項目選択画面で⑩+ボタン/⑫-ボタンを押し「時刻の設定」を表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。
- 時刻設定画面で時間と分を現在時刻に合わせ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。



3. 選択項目



4. 設定項目



7. 時刻設定画面

時刻設定画面では

⑩+ボタン/⑫-ボタンで時間を合わせ、⑪戻り/⑮送りで分に移動し、⑩+ボタン/⑫-ボタンで分を合わせ、最後に⑬再生ボタンで決定する事で設定が完了します。

### ●日付の設定

- 選択項目画面で⑩+ボタン/⑫-ボタンを押し「日付設定」を表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。
- 設定項目選択画面で⑩+ボタン/⑫-ボタンを押し「日付形式の設定」を表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。**Y=年/M=月/D=日の並びを選択してください。**
- 設定項目選択画面で⑩+ボタン/⑫-ボタンを押し「日付の設定」を表示させ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。
- 日付設定画面で年月日を合わせ、⑬再生ボタンで決定(選択)します。



8. 選択項目



9. 設定項目



11. 日付設定画面

日付設定画面では

⑩+ボタン/⑫-ボタンで年を合わせ、⑪戻り/⑮送りで月/日それぞれに移動し、⑩+ボタン/⑫-ボタンで月/日を合わせ、最後に⑬再生ボタンで決定する事で設定が完了します。

## ○パスワードの設定

本機は電源スイッチをオンにした時に、4桁のパスワードを入力して使用するパスワード保護が可能です。第三者による操作を防ぐために有効な機能です。

**ご注意** パスワードを設定した場合、電源スイッチまたはオートパワーオフにより電源が切れた状態から電源を入れた時にパスワード保護が働きます。バックライトタイマー、スクリーンセ이버で設定したスタンバイ状態（オートオフで電源が切れるまでの間）はパスワード保護は働きませんので、パスワード保護を有効にするには必ず電源スイッチをオフにすることを勧めます。

- ⑩+ボタン/⑫-ボタンでメニュー項目の「アラームモード」を選択表示させ、⑯再生ボタンで決定（選択）し、そのまま表示される「パスワードの設定」を同様に選択します。
- パスワードスイッチ…「パスワードをオン」「パスワードをオフ」いずれかの項目を⑩+ボタン/⑫-ボタンで選択表示させ、⑯再生ボタンで決定（選択）します。  
※パスワードをオンにした場合は一度電源スイッチをオフして下さい。
- パスワードの設定……⑩+ボタン/⑫-ボタン、⑪戻り/⑮送りボタンで4桁のパスワードを設定します。設定したパスワードは忘れないようお気をつけください。



パスワード設定画面

- ※電源スイッチをオンにするとパスワードの入力を求められます。
- ※パスワードの入力を誤ると「パスワードエラー」が表示され、再度入力画面に戻ります。
- ※三回入力を間違えると「三回間違い」と表示され電源が切れます。
- ※パスワードの解除ができない場合は「1818」と入力し、⑬戻るボタンを2秒間長押しすると強制解除されます。設定から改めて新しいパスワードを設定してください。

## ○情報

本機のプレーヤー情報、microSD や本体内部メモリーの使用状況が確認できます。

- ・ディスク容量の確認…「TF card」microSD カードの使用状況が表示されます。  
「Internal memory」本体内蔵メモリーの使用状況が表示されます。  
使用状況は「空き容量 / 合計容量」で表示され、その差分が使用容量になります。

## ○デバイスをフォーマット

本機の本体内蔵メモリー、microSD をフォーマット（初期化）することができます。

※記録されているデータが全消去されます。消去されたデータは復元できませんのでご注意ください。

## ○工場出荷時設定

本機を工場出荷時の状態（初期化）にすることができます。

※本体に記録されている設定及びデータが全消去されます。消去された設定、データは復元できませんのでご注意ください。

## パソコンとの接続

付属のUSBケーブルで本機をパソコンに接続することで、パソコンからUSB機器として内部メモリ、microSDカード内のデータに直接アクセスし、移動や編集をすることが可能です。

1. 付属のUSBケーブルのType-Aプラグ(大)をパソコンに接続します。
2. 付属のUSBケーブルのType-Cプラグ(小)を本機に接続します。
3. 自動で接続が開始され、本機の液晶画面に「切断しないでください」と表示されます。  
※「切断しないでください」と表示が出ている間は絶対にUSBケーブルを抜かないでください。  
大切なファイルが消失する可能性があります、消失した場合は復元できません。
4. パソコンのエクスプローラーなどに本体内部メモリは「V509」、microSDカードは「USBドライブ」の名称で表示されます。格納されたフォルダーを開き、録音ファイル音声ファイルなどを移動、編集してください。
5. 終了するにはパソコンのエクスプローラーなどから「取出し」をおこない、本機の液晶画面から「切断しないでください」の表示が消えたことを確認してUSBケーブルを取り外してください。

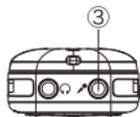
## 外部マイク端子への接続

本機では、別売りの外部マイクを接続して外部マイクからの録音や、音楽プレーヤーなどを接続してLine入力で録音することができます。

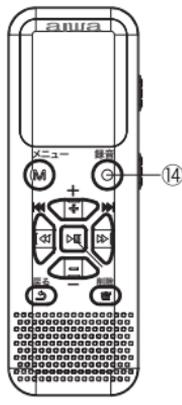
1. 別売りのマイク、またはミュージックプレーヤーなどから  
③外部マイク端子(3.5mmミニジャック)に接続します。
2. ⑭録音ボタンを押し「外部マイク」または「ライン入力」を選択し⑯再生ボタンで決定(選択)します。
3. 各接続機器に適した状態で録音が始まります。録音を終了するには⑭録音ボタンを押して終了してください。



2. 入力選択画面



上部



正面

# 製品仕様

本体サイズ	約110×約38×約19mm
本体重量(電池除く)	約40g
画面サイズ	1.1 inch TFT 液晶(縦約22mm×横約23mm)
USBポート	Type-C high speed data transmission
録音ビットレート	WAV:1536kbps/1024kbps/768kbps/512kbps MP3:192kbps/128kbps/64kbps/32kbps
サポートシステム	Windows® 10/11 macOS
ヘッドフォン出力	最大 10mW+ (300hm), 出力周波数 20Hz-20K Hz / S/N ratio>90db,
メモリー	本体内蔵メモリー：8GB microSDカード：128GBまで対応
使用乾電池	アルカリ単四乾電池×2本
音楽再生可能時間	約16時間 (イヤフォン使用、音量中程度、新品の電池使用の場合)
最長録音可能時間	約21時間 (MP3/32kbps、新品の電池使用の場合)
再生可能ファイル形式	MP3/WAV/FLAC/APE/OGG/WMA

※仕様は予告なく変更する場合があります。

※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※macOSは、米国その他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。

※aiwaおよびaiwaロゴはアイワ株式会社の登録商標です。

※そのほか、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

## こんなときは 故障かなと思ったら

ディスクエラー	フォーマットの失敗、静電気などの電気ショックが原因である可能性があります。 復旧方法:レコーダーの電源がオフになっていることを確認し、USBケーブルを使用してパソコンに接続し、パソコンでレコーダーディスクをフォーマットします。 ※内部データは全て消去されます。
パソコンに接続できない	接続するときは、レコーダーの電源がオフになっていることを確認してください。 接続中はレコーダーのボタンを押したり、レコーダーを操作しないでください。 パソコンのUSBポートを接点復活剤などで清掃してください。 市販のUSBタイプCケーブルを購入してお試しください。
パソコンからファイルの削除など操作ができますか	可能です。正常に接続した後はパソコンから本体内蔵ディスク、microSD内のフォルダーを見つけて、ファイルをコピー、削除、または転送できます。
録音の音が小さい	録音音声の明瞭度は音声発生源との距離により異なります。本体内蔵マイクまたは外付けマイクを出来るだけ音源に近づけて録音してください。 特に屋外で音源との距離が遠い場合は、音が拡散して遠くで小さく鳴っているような録音音声になります。
録音した音声ファイルが見つからない	設定からストレージを録音前に設定した保存先(本体内蔵メモリーまたはmicroSDカード)に切り替えてご確認ください。
本体が起動しない 電源が切れる	乾電池を取り換えてください。音楽再生で使用した場合、概ね16時間で電池容量がなくなります。(イヤホン使用、音量中程度)
本体が操作できない	本体右側面のホールドスイッチが上(鍵のマークが閉じた方)になっていませんか?下にスライドしてご使用ください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

## サポートセンター

**TEL:0570-055-054** (ナビダイヤル 有料)

**FAX:048-997-2082** (有料)

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00 (土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス : [aiwa@tohshoh.jp](mailto:aiwa@tohshoh.jp)

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

〈販売元〉

株式会社とうしょう (aiwa 特約エージェント)

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根 1442-1

**aiwa**